

## 電源について

本機は太陽電池で発電し、二次電池に充電しながら使うようになっております。  
光が当たりにくい場所での保管および使用、長袖で本機がかくれたままの使用が長時間続きますと、二次電池が消耗して表示しなくなることがあります。  
安定してご使用いただくために、なるべく日に当たるようにしてお使いください。

### 電池容量インジケータの見方

レベル1		通常動作可能
レベル2		通常動作可能
レベル3		通常動作可能
レベル4		アラーム・時報の報音不可 EL点灯不可、液晶表示不可 レベル5から充電した場合は、表示が点灯します。
レベル5		時計発信不可（時計機能停止）

直射日光下などの強い光で充電した場合、電池容量インジケータが一時的に実際の電池容量より高いレベルを表示することがあります。レベルは充電後しばらくしてから確認してください。

レベル4では、アラーム・時報がONでも報音しませんし、表示はCHARGEマークのみ点滅します。  
レベル5になっても、充電を開始すると再び使えるようになりますが、表示回復後に時刻・カレンダーを合わせてください。

### CHARGEマークについて

CHARGEマークが点滅しているときは、電池残量が極端に少なくなっています。このときは、本機を光に当てて、十分に充電を行ってください。

### RECOVERマークが点灯している場合

ライトやアラームなどを短時間に連続して使用し、電池に大きな負担がかかった場合、RECOVERマークが点灯して、一時的に以下の操作ができなくなります。

ELバックライトの点灯  
アラーム・時報などの報音



RECOVERマーク

この場合は、時間がたてば電池電圧が復帰し、使用できるようになります。

連続使用回数の目安  
ライト：約200回まで アラーム：約360回まで

## 充電時のご注意

以下のような高温下での充電はお避けください。  
炎天下に駐車中の車のダッシュボードの上  
白熱ランプなどの発熱体に極端に近い所  
直射日光が長く当たったり、高温になる所



充電の際、光源の条件によっては時計本体が極端に高温になることがありますので、やけどなどをしないようにご注意ください。

### 充電の目安

例) 毎日、バックライトを約2秒間、アラームを20秒間使用する場合。

- 一週間に一度、平均36,000ルクス下(昼間の屋外)で約50分充電。
- 一日あたり、平均3,000ルクス下(蛍光灯直下)で、約1時間15分充電。
- 一日あたり、平均500ルクス下(蛍光灯による室内光)で、約8時間充電。

## オートスリープ機能

オートスリープ機能とは、暗いところで何もボタン操作をしないで7~8日間放置すると、自動的に表示を消して節電する機能です。

このオートスリープ機能はオン/オフすることができます(操作方法については32ページをご覧ください)。

電池の充電レベルが4の場合は、スリープしません。

### スリープ状態では

- ストップウォッチ、タイマー、ダイビング計測中にスリープ状態に入った場合は、表示は消えますが内部では計測を続けています。
- アラーム・時報の電子音は鳴りません。
- オートライト機能がオンのときに本機を傾けても、バックライトは点灯しません。

### スリープ状態を解除するには

本機を明るい場所に出すか、いずれかのボタンを押します。

## 操作のしくみと表示の見方

◎ ボタンを押すとモードが切り替わります。(グラフ表示は各モードの分に連動して、1秒ごとに点滅し、5分ごとに点灯します)

### ダイビングモード

<リセット表示>

モードマーク  
現在時刻  
潜水時間

P-12

ダイビングモードに切り替えるには、いずれかのモードのときに◎ボタンを約1秒間押し続けます。なお、ダイビングモードのときに◎ボタンを約1秒間押し続けると、時刻モードに戻ります。

### 時刻モード

グラフ表示  
曜日  
月・日  
時・分・秒  
午後マーク 午前は不点灯)

◎ボタン (モード切替)

◎を押している間

<ログデータ表示>

インターバルタイム  
潜水開始時刻  
潜水時間

### サイトモード

モードマーク

P-15

### IDモード

モードマーク

P-20

### アラームモード

モードマーク

P-24

### ストップウォッチモード

モードマーク

P-30

### タイマーモード

モードマーク

P-27

各モードでボタン操作をした後◎ボタンを押すと、直接時刻モードに戻ります。

## 表示照明用 EL バックライトについて

本機の表示部にはELパネル（エレクトロルミネッセンスパネル）が内蔵されており、暗いときに表示を明るくして見ることができます。また、時計を傾けると暗いときに文字板が発光するオートライト機能もあります。

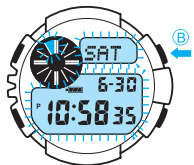
### ボタンを押して発光させる

～手動発光～

どのモードのときでも、

#### ⓑ ボタンを押します

→ ⓑ ボタンを押すと約 2 秒間文字板が発光します。セット中（点滅表示中）は ⓑ ボタンを押しても発光しません。



オートライト OFF のときも ⓑ ボタンを押すと発光します。「スリープ状態」のときは ⓑ ボタンを押してもライト点灯を行いません。

### 文字板を発光させる



オートライト機能を使用するときは、時計を「手首の外側」にくるようにつけてください。

文字板の左右（3時 - 9時方向）の角度を ± 15° 以内にしておいてください。15° 以上傾いていると発光しにくくなります。



#### < EL 発光についてのご注意 >

- 直射日光下では発光が見えにくくなります。
- 発光中にアラームなどが鳴り出すと発光を中断します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがあります。これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

### 時計を傾けて発光させる

～オートライト機能～

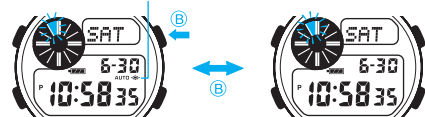
オートライトは、ボタンを押さなくても暗いときに時計を傾けるだけで文字板が発光する便利なフルオートライト機能です。

明るいときは、自動発光しません。

暗い場所で時刻などを見るときに大変便利です。オートライト機能では、どのモードのときでも、時計を傾けるだけで文字板が約 2 秒間発光します。

準備：時刻・カレンダーモードのとき ⓑ ボタンを約 2 秒間押し続けて、オートライト ON (AUTO 点灯) にします。

#### オートライト ON マーク



<オートライト作動します>      <オートライト作動しません>

オートライト ON のとき、ⓑ ボタンを約 2 秒間押し続けるとオートライト OFF (AUTO 不点灯) に戻ります。オートライト ON/OFF 設定は、時刻・カレンダーモードのときのみ行えます。

#### < オートライトご使用時の注意 >

- オートライトを頻繁に使用すると電池寿命が短くなりますのでご注意ください（34 ページ「製品仕様」参照）。
- 時計を傾けたとき、文字板の発光が一瞬遅れることがあります。異常ではありません。
- 文字板発光後、時計を傾けたままにしておいても、発光は約 2 秒間のみとなります。
- 時計を「手首の内側」につけていたり、腕を振ったり、腕を上にあげたりしても発光することがあります。オートライトを使用しないときは必ず OFF にしておいてください。時計を「手首の内側」につけるときはできるだけオートライトを OFF にしてご使用ください。
- 静電気や磁気などでオートライトが動作しにくくなり、発光しないことがあります。このときはもう一度水平状態から傾けなおしてみてください。なお、それでも発光しにくいときは、腕を下からふりあげてみると発光しやすくなります。
- ダイビング中など姿勢によってはオートライトが動作しにくい場合があります。

## ダイビング機能の使い方

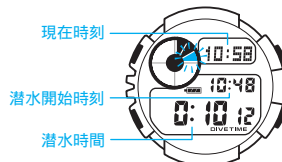
ダイビング機能は計測した潜水時間と潜水開始時刻をメモリーします（ただし、次の計測を終了させると、前回データは上書きされます）。また、潜水時間の計測を終了させると、自動的にインターバルタイム（水面休息時間）の計測を行いません。

### 表示の見方

<リセット表示>



<計測表示>



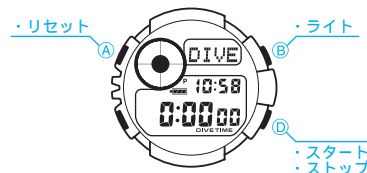
### グラフ表示

1 秒ごとに点滅し、5 分ごとに点灯します。

ダイビングモードに切り替えるには、いずれかのモードで ⓐ ボタンを約 1 秒間押し続けます。時刻モードに戻すには、もう一度 ⓐ ボタンを約 1 秒間押し続けます。



### 計測のしかた



#### スタート

ⓐ ボタンを押すと、潜水時間計測がスタートします。

#### ストップ

潜水時間計測中に ⓐ ボタンを約 1 秒間押し続けると、ストップします。

#### リセット

潜水時間計測がストップ中に ⓐ ボタンを押すと、リセット表示に戻ります。

計測ストップ中に ⓐ ボタンを約 1 秒間押し続けて時刻モードに戻ったときもリセットされます。

### 計測単位および計測範囲

#### 潜水時間

計測単位 = 1 秒  
計測範囲 = 23 時間 59 分 59 秒（24 時間）

#### インターバルタイム

計測単位 = 1 分  
計測範囲 = 23 時間 59 分（24 時間）  
24 時間以降は表示しません。

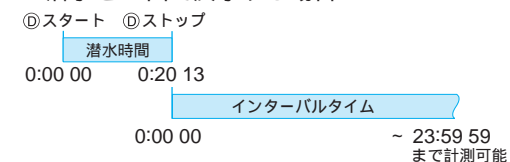
#### < インターバルタイムについて >

インターバルタイムは、潜水時間の計測をストップさせてから次の潜水時間の計測をスタートするまでの経過時間です。

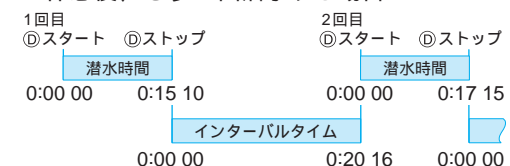
インターバルタイムは、時刻モードで ⓐ ボタンを押している間表示されます。

### 計測例)

#### 潜水を 1 回で終了する場合



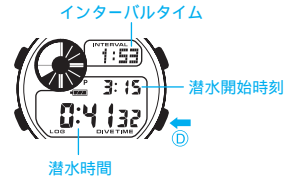
#### 休憩後、もう 1 回潜水する場合



注意 連続してダイビングモードで再スタートさせた場合、2 回目の潜水時間は前回からの続きとなります。

## ログデータを見る

時刻モードで **ⓐ** ボタンを押している間、前回の潜水開始時刻、潜水時間、インターバルタイムを表示します。



メモリーできるログデータは1セットで、新たにメモリーさせた場合は、前回のメモリーを消去して最新データのみメモリーします。

## ログデータの消去

時刻モードで **ⓐ** ボタンを押したまま、**ⓐ** ボタンを押します。



## ご注意

計測中ストップせずに **ⓐ** ボタンを約1秒間押し続けると、時刻モードに戻りますが、内部では潜水時間の計測は続けられています。このとき、潜水時間、潜水開始時刻データはまだメモリーされていません。

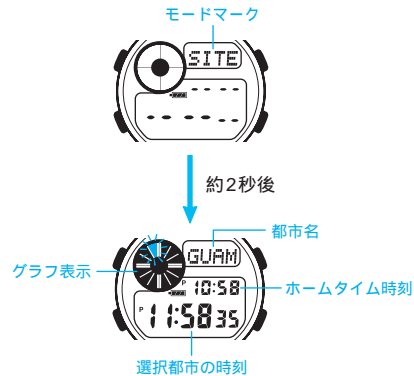
前回データを表示しますが、インターバルタイムは表示しません。

## サイト機能の使い方

サイト機能は、ダイビングスポットである世界10箇所の時刻をワンタッチで知ることができます。なお、10箇所の都市名と時差は任意に変更できます。

### 表示の見方

サイトモードに切り替えると、モードマークを表示後、前回のモードで最後に見た都市の標準時を表示します。



### 都市のサーチ



**ⓐ** ボタンを押すごとに、都市名と選択都市の時刻を表示します。都市名が5文字以上の場合にはスクロール表示します。

サイトモードでボタン操作をしないと、1~2時間後自動的に時刻モードに戻ります。

サイトモードで表示される時刻は、時刻モードで表示される時刻に連動しています。時刻があっていないときは、31ページをご覧ください。時刻とホームタイム設定を修正してください。

サイトモードに切り替えるには、時刻モードのときに **ⓐ** ボタンを1回押します。



### プリセット都市一覧表

都市名	時差	位置
CAYMAN	- 5.0	カリブ海
GALAPAGOS	- 6.0	太平洋東部
GBR	10.0	オーストラリア北東部珊瑚礁
GUAM	10.0	太平洋西部
HAWAII	- 10.0	太平洋中部
JAPAN	9.0	太平洋西部
MAURITIUS	4.0	インド洋東部
MALDIVES	5.0	インド洋北部
RED SEA	2.0	紅海
TAHITI	- 10.0	太平洋南部

## サマータイムの設定 / 解除

サマータイムは各都市ごとに設定できます。

サマータイムとは DST ( Daylight Saving Time ) とも言い、通常の時刻から 1 時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご注意ください。

### 1. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約 1 秒間押し続けます

⇒ 都市名の 1 桁目が点滅します。



### 2. サマータイム設定に切り替える

Ⓒ ボタンを 14 回押します

⇒ DST と表示し、On または OFF が点滅します。  
都市名 14 文字分を送ります。



### 3. 設定または解除する

Ⓓ ボタンを押します

⇒ On : 設定  
OFF : 解除



### 4. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

⇒ 点滅が止まります。

サマータイムの設定 / 解除で表示を点滅させたままボタン操作をしないと、2 ~ 3 分後自動的にサイトモードの表示に戻ります。

## 都市の変更

あらかじめセットしてある都市名とグリニッジ標準時 ( GMT ) との時差を変更して、好きな都市に変更できます。

例) GUAM ( + 10.0 ) を HONGKONG ( + 8.0 ) に変更する。

### 1. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約 1 秒間押し続けます

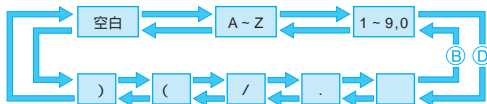
⇒ 都市名の 1 桁目が点滅します。



### 2. 都市名を入力する

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

⇒ Ⓓ : 進む  
Ⓑ : 戻る  
Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りができます。



### 3. 入力桁を送る

Ⓒ ボタンを押します

⇒ 点滅桁が右に移動します。  
都市名は 14 文字まで入力できます。



Ⓓ または Ⓑ ボタンで入力したい文字を表示させ、Ⓒ ボタンで場所 ( 桁 ) を選んで都市名を入力します。  
不要な文字を消すときは、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押して空白を選びます。

### 4. サマータイム設定に切り替える

Ⓒ ボタンを何回か押します

⇒ 都市名が入力できる 14 桁分を送ると、DST と表示し、On または OFF が点滅します。



### 5. 設定または解除する

Ⓓ ボタンを押します

⇒ On : 設定  
OFF : 解除



### 6. 時差セットに切り替える

Ⓒ ボタンを押します

⇒ GMT ( グリニッジ標準時 ) との時差が点滅します。



### 7. 時差を入力する

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

⇒ Ⓓ : 進む  
Ⓑ : 戻る

時差は - 11.0 ~ + 14.0 ( DST が On のときは - 10.0 ~ + 15.0 ) 時間まで、0.5 時間ごとに入力できます。

Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りができます。



### 8. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

⇒ 点滅が止まります。



都市の変更で表示を点滅させたままボタン操作をしないと、2 ~ 3 分後自動的にサイトモードの表示に戻ります。

< 都市の変更ができないときは >

Ⓐ ボタンを約 1 秒間押ししても「HOME」と表示して点滅しないときは、その都市が時刻モードのホームタイムになっています。  
このようなときは、他の都市を選ぶか、時刻モードでホームタイムを他の都市に設定するかしてください。  
時刻のセットについては、31 ページをご覧ください。

## ID 機能の使い方

ID 機能は、C カード、パスポート、血液型を記憶できます。

### 表示の見方

ID モードに切り替えると、まず C カードを表示します。



- 項目名を表示後、入力されている名称と番号を表示します。
- 項目名、名称とも 5 文字以上のときは右から左に流れる「スクロール表示」となります。
- データ表示中は、項目名と名称を交互に表示します。
- C カード、パスポートは名称 16 文字、数字 10 桁が記憶できます。
- 血液型は ABO 式と RH 式が記憶できます。

### ご注意

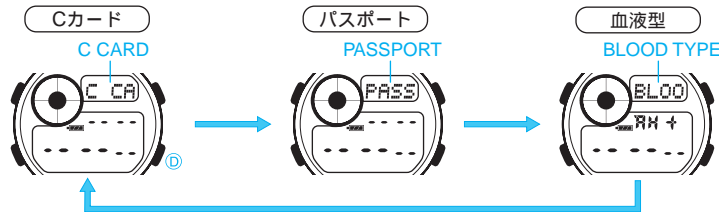
ID 機能には、ご自分のデータのみを入力してください。  
また、ご自分のデータを入れた本機を他人に貸したり、紛失、盗難されたりすると、大切な番号を悪用されるおそれがありますので、本機の取り扱いには十分にご注意ください。  
万一、本機にお客様ご自身が登録した番号により発生した損害等については、当社ではいっさい責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

ID モードに切り替えるには、時刻モードのときに © ボタンを 2 回押しします。



### データのサーチ

ID モードで Ⓓ ボタンを押すごとに、以下の順にデータを表示します。



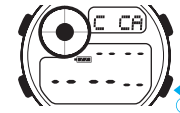
ID モードでボタン操作をしないと、1 ~ 2 時間後自動的に時刻モードに戻ります。

## データの入力

### 1. 項目を選ぶ

Ⓓ ボタンを押します

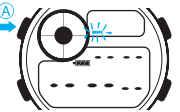
例) データが何も入力されていない場合



### 2. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約 1 秒間押し続けます

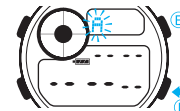
⇒ 名称の 1 桁目または血液型の ABO 式が点滅します。



### 3. 名称または ABO 式を入力する

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

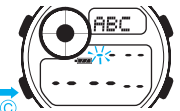
Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りができます。  
セット状態で Ⓓ ボタンを押しながら Ⓑ ボタンを押し続けると、その項目のデータがクリアされます。



### 5. 入力箇所を切り替える

© ボタンを何回か押します

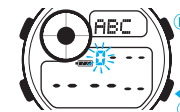
⇒ 名称が入力できる 16 桁分を送ると、番号の 1 桁目が点滅します。



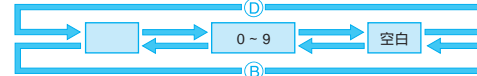
### 6. 番号または RH 式を入力する

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りができます。



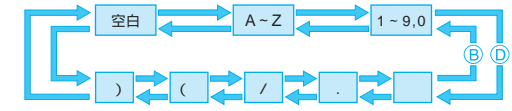
番号の場合



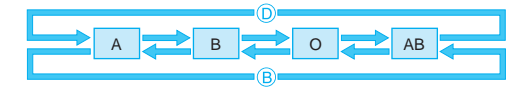
血液型(RH 式)の場合



名称の場合



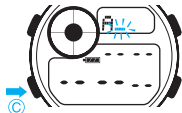
血液型 (ABO 式) の場合



### 4. 入力桁を送る

© ボタンを押します

⇒ 点滅桁が右に移動します。  
名称は 16 文字まで入力できます。

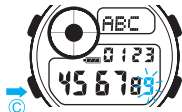


名称は Ⓓ または Ⓑ ボタンで入力したい文字を表示させ、© ボタンで場所 (桁) を選んで入力します。  
不要な文字を消すときは、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押して空白を選びます。

### 7. 入力桁を送る

© ボタンを押します

⇒ 点滅桁が右に移動します。  
番号は 10 桁まで入力できます。  
© ボタンを押し続けると早送りができます。



番号は Ⓓ または Ⓑ ボタンで入力したい数字を表示させ、© ボタンで場所 (桁) を選んで入力します。  
不要な数字を消すときは、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押して空白を選びます。

### 8. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

⇒ 点滅が止まります。



データの入力で、表示を点滅させたまま 2 ~ 3 分すると、自動的に点滅が止まります。

## アラームの使い方

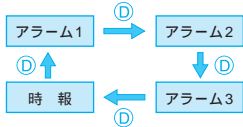
アラームは1分単位でセットでき、セット時刻になると20秒間の電子音で知らせてくれます。アラームは3本あり、いずれも同じ使い方ができます。  
また、毎正時(00分のとき)に電子音で時報を鳴らすこともできます。

### アラーム時刻のセット

#### 1. アラームを選ぶ

① ボタンを押します

→ 押すごとにアラームと時報が以下の順で切り替わります。



#### 2. セット状態にする

② ボタンを約1秒間押し続けます

→ 時が点滅し、アラームオンマーク“||||”が点灯します。



#### 3. 点滅箇所をセットする

③ または④ ボタンを押します

→ ③: 進む  
④: 戻る



点滅箇所が③ ボタンを押すごとに1つずつ進み、④ ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。  
③・④ ボタンとも、押し続けると早送りができます。  
時のセットのとき、午前/午後(P)にご注意ください。  
時刻モードの現在時刻を24時間制表示にしているときは、アラームのセット時刻も24時間制表示になります。

アラームモードに切り替えるには、時刻モードのときに⑤ ボタンを3回押します。



#### 4. 入力箇所を切り替える

⑥ ボタンを押します

→ 分が点滅します。



#### 7. オンまたはオフを選ぶ

⑦ ボタンを押します

→ “OFF” のときは、アラームオンマークが消えます。



#### 5. 点滅箇所をセットする

③ または④ ボタンを押します

→ ③: 進む  
④: 戻る



#### 8. セットを終わる

② ボタンを押します

→ 点滅が止まります。



#### 6. アラームのオン/オフ

⑤ ボタンを押します

→ “ON”(または“OFF”)が点滅します。



### アラーム・時報のオン/オフ

アラームモードで① ボタンを押して、オン/オフしたいアラーム表示または時報表示を選びます。

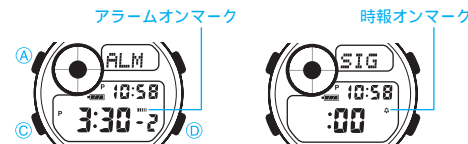
② ボタンを約1秒間押し続けて、セット状態にします。  
③ ボタンを押して“ON”または“OFF”を点滅させます。

④ ボタンを押すごとにアラームオンマーク“||||”または時報オンマーク“♬”が点灯/不点灯して、オン/オフが切り替わります。

鳴っているアラームを止めるには  
いずれかのボタンを押します。

#### デモアラーム

アラームモードで① ボタンを押し続けると、押ししている間、アラーム音が鳴ります。



アラーム時刻のセットで、表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

## タイマーの使い方

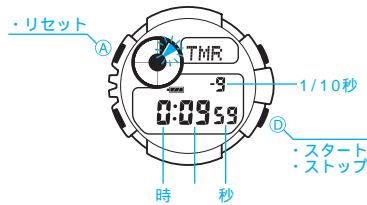
タイマーは秒単位で24時間までセットでき、セットした時間を経過（タイムアップ）すると10秒間の電子音が鳴ります。また、タイムアップ後も自動的に計測を繰り返すオートリピートタイマーとしても使えます。

タイマーモードに切り替えるには、時刻モードのときに③ボタンを4回押しします。



### 計測のしかた

- ① ボタンを押すごとにスタート/ストップします。計測がストップしているときに①ボタンを押すと、計測前の時間に戻ります（リセット）。
- ロスタイムがあるときは、計測中に①ボタンを押してストップ後、もう一度①ボタンを押します。

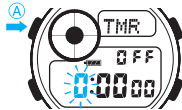


計測中、グラフ表示は1秒ごとに点滅し、5分ごとに消灯します。

### タイマー時間のセット

#### 1. セット状態にする

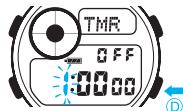
① ボタンを約1秒間押し続けます



→時が点滅します。

#### 2. 点滅箇所をセットする

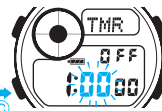
② ボタンを押します



→②：進む  
押し続けると早送りができます。

#### 3. 入力箇所を切り替える

③ ボタンを押します



→③ ボタンを押すごとに点滅箇所（セット箇所）が以下の順に移動します。



③ ボタンを押してセットしたい箇所を点滅させ、②ボタンを押してセットする操作を繰り返し、セットしてください。  
24時間をセットするときは“0:00:00”に合わせます。

#### 4. セットを終わる

① ボタンを押します



→点滅が止まります。

タイマー時間のセットで、表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

## タイマー方法を選ぶ

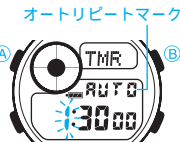
リピートタイマー ~ (繰り返し計測) ~  
タイムアップすると計測が止まります。約10秒後にセット時間表示に戻ります。

オートリピートタイマー ~ (自動繰り返し計測) ~  
タイムアップしても、ストップするまで自動的に同じ時間を繰り返し計測します。

鳴っている電子音を止めるには  
いずれかのボタンを押します。

タイマーモードで①ボタンを約1秒間押しして、セット状態（点滅表示）にします。  
②ボタンを押すごとにリピートタイマー（“OFF”が点灯）/オートリピートタイマー（“AUTO”が点灯）が切り替わります。

オートリピートタイマーで  
セット時間が10秒以内のときは、タイムアップ音は1秒間だけ鳴ります。

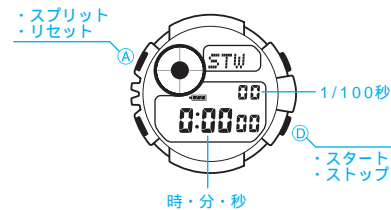


## ストップウォッチの使い方

ストップウォッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99（24時間計）まで計測でき、以後、自動的に0に戻って計測を続けます。

### 計測のしかた

① ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。計測がストップしているときに①ボタンを押すと0時間00分00秒00（リセット表示）になります。計測中に①ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリットタイム（途中経過時間）計測となります。



ストップウォッチモードに切り替えるには、時刻モードのときに③ボタンを5回押しします。



#### 通常の計測



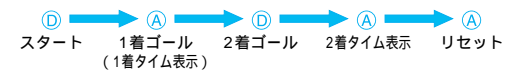
積算計測...

ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずに②ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測をはじめます。

#### スプリットタイム計測



#### 1着・2着同時計測



## 時刻・カレンダーの合わせ方

時刻・カレンダー合わせは、時刻モードで行ないます。

### 秒の合わせ方 ~ 30秒以内の遅れ/進みの修正 ~

#### 1. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約1秒間押し続けます

→秒が点滅します。



#### 2. 秒を合わせる

時報に合わせて

ⓓ ボタンを押します



#### 3. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

→点滅が止まります。



秒合わせのときに、表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

秒が00~29秒のときは切り捨てられ、30~59秒のときは1分繰り上がって「00秒」になります。  
時報は「時報サービス 電話117番」が便利です。

### 時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻・カレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

#### 1. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約1秒間押し続けます

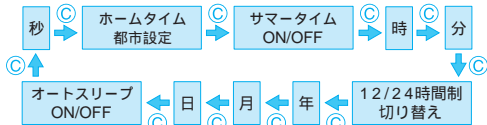
→秒が点滅します。



#### 2. 入力箇所を切り替える

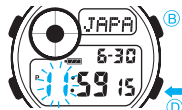
Ⓒ ボタンを押します

→押すごとに点滅箇所(セット箇所)が以下の順に移動します。



#### 3. セットする

ⓓまたはⒷボタンを押します



「ホームタイム都市設定」「時」「分」「年」「月」「日」のときは、ⓓ ボタンを押すと1つずつ進み、Ⓑ ボタンを押すと1つずつ戻ります。

ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りができます。  
ホームタイム設定のときの都市名については、16ページのプリセット都市一覧表をご覧ください。

「サマータイムのON/OFF」「12/24時間制切り替え」「オートスリープのON/OFF」のときは、ⓓ ボタンを押して切り替えます。

「時」のセットのとき、午前/午後(P)および24時間制表示にご注意ください。

曜日は年月日を合わせると自動的にセットされません。

Ⓒ ボタンを押してセットしたい箇所を点滅させ、  
ⓓ・Ⓑ ボタンを押してセットする操作を繰り返し、  
セットしてください。

#### 4. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

→点滅が止まります。



- ・「年」は西暦で2000~2039年までセットできます。
- ・カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。

時刻・カレンダーのセットで、表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

### ご注意

サイトモードで都市名と時差の変更ができないときは、時刻・カレンダー合わせでホームタイム設定がされている都市です。  
このホームタイム設定がされている都市を変更するときは、一度ホームタイム設定を他の都市に変えてから、都市名と時差を変更してください。